

南伊豆町お試し移住説明会を開催

23 日、杉並区役所(阿佐谷南 1 丁目 15 番 1 号)で、杉並区民が静岡県南伊豆町での生活を一定期間体験する「お試し移住」事業説明会が行われました。この「お試し移住」は、豊かな自然環境をはじめとする南伊豆町の魅力を PR し、多くの人を町に呼び込もうと南伊豆町が実施する事業です。交流自治体である杉並区は、この「お試し移住」事業をサポートしようと今回の説明会を杉並区で行いました。

杉並区は、平成27年11月に「杉並区まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、 交流自治体と連携を図ることで、区民の豊かな暮らしをつくることを目指しています。 この南伊豆町の「お試し移住」への支援は、その戦略で定められた事業の1つです。

今回の「お試し移住」は、田舎暮らしを希望・検討している人々に南伊豆町へ一定期間居住する施設を提供し、実際に現地で生活をすることで、町の温暖な自然環境をはじめとする魅力に触れ、地方の豊かな生活を体験していただこうとするものです。説明会には、若者から年配の方まで、予想を大きく上回る200名程度の区民が来場しました。



説明会では、春の桜や夏のマリンスポーツなど、南伊豆町の魅力がたっぷり詰まった紹介 VTR が放送され、来場者はその魅力に目を奪われていました。

さらに、今回の説明会の核心である「お試し移住」事業の内容に関する説明が行われました。南伊豆町の担当者からは、移住する際の宿泊場所や生活する上での交通手段、コミュニティに参加することの重要性など、「観光」ではなく「実生活」に即した説明が行われ、来場者は真剣に聞き入っていました。

その後行われた質疑応答では、現地の医療に関することや趣味・仕事に関することなど、生活するうえで重要となる質問が来場者から挙がり、参加者の関心の高さをうかがわせています。

説明会に夫婦で来ていた 70 代と 80 代の方は、「大変参考になりました。長期で移住するのは難しいが、南伊豆は遠くないので、定期的に杉並区へも戻って来れるのがよい。現地で行われる説明会にも参加したい。」と話していました。

3月5日と6日(1泊2日)には、「お試し移住」について、実際に南伊豆町の現地 をバスで巡る現地見学会が開催されます。

【問い合わせ先】